

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2316 2012/11/21 (事故発生地) 東京都	ACアダプター(タブレット 端末用) PCA01HWZ10(A01HW用(販 売:イー・アクセス(株))) 華為技術日本(株) 使用期間:不明	ACアダプターをコンセントに差 し込んだところ、火花が飛んでブ レーカーが落ちた。	製造時に内部のねじを締め付けすぎたため、 ねじ穴の樹脂部が破損し、ねじとともに固定し ていた端子板が外れ、内部で異極間短絡が発生 し、スパークが生じたものと推定される。	輸入事業者は、2012(平成24)年 12月14日付けホームページに社告を掲 載し、製品の回収・無償交換を行ってい る。また、販売事業者も同月13日付け ホームページに社告を掲載し、製品の回 収・無償交換を行っている。	輸入事業者 (受付:2012/12/18)
2012-2021 2012/07/30 (事故発生地) 東京都	ACアダプター(ノートパソ コン用) ADP-65DB アスース・ジャパン(株)(現 在:ペガトロン・ジャパン (株)) 使用期間:約6年10か月	ノートパソコンを使用していたと ころ、ACアダプターから異臭が し、アダプターの外郭樹脂が溶融し た。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取 り付け位置が、外郭ケース及びACインレット に近接していたため、PTCサーミスターが外 郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ 付け部にストレスが加わってはんだクラックが 発生したこと、接触不良による異常発熱が 生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定され る。	輸入事業者は、拡大被害に至っていない ことから、措置はとらなかった。NITEは、引 き続き同様の事故発生状況に注視 し、必要に応じて対応することとした。	販売事業者 (受付:2012/11/14)
2012-2248 2012/00/00 (事故発生地) 千葉県	ACアダプター(ノートパソ コン用) ADP-65DB アスース・ジャパン(株)(現 在:ペガトロン・ジャパン (株)) 使用期間:不明	ACアダプターから異臭がし、発 煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取 り付け位置が、外郭ケース及びACインレット に近接していたため、PTCサーミスターが外 郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ 付け部にストレスが加わってはんだクラックが 発生したこと、接触不良による異常発熱が 生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定され る。	輸入事業者は、拡大被害に至っていない ことから、措置はとらなかった。NITEは、引 き続き同様の事故発生状況に注視 し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2249 2012/00/00 (事故発生地) 山形県	ACアダプター(ノートパソ コン用) ADP-65DB アスース・ジャパン(株)(現 在:ペガトロン・ジャパン (株)) 使用期間:不明	ACアダプターから異臭がし、発 煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取 り付け位置が、外郭ケース及びACインレット に近接していたため、PTCサーミスターが外 郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ 付け部にストレスが加わってはんだクラックが 発生したこと、接触不良による異常発熱が 生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定され る。	輸入事業者は、拡大被害に至っていない ことから、措置はとらなかった。NITEは、引 き続き同様の事故発生状況に注視 し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2250 2004/00/00 (事故発生地) 長野県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2251 2005/00/00 (事故発生地) 愛知県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2252 2005/00/00 (事故発生地) 東京都	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターの外郭樹脂が溶融した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2253 2005/00/00 (事故発生地) 島根県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2254 2006/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2255 2007/00/00 (事故発生地) 長野県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2256 2007/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2257 2007/00/00 (事故発生地) 福岡県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2258 2007/00/00 (事故発生地) 静岡県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2259 2007/00/00 (事故発生地) 東京都	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2260 2007/00/00 (事故発生地) 愛媛県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2261 2008/00/00 (事故発生地) 北海道	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2262 2008/00/00 (事故発生地) 埼玉県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2263 2008/00/00 (事故発生地) 東京都	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2264 2009/00/00 (事故発生地) 愛知県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2265 2010/00/00 (事故発生地) 群馬県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2266 2010/00/00 (事故発生地) 岐阜県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2267 2010/00/00 (事故発生地) 長野県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2268 2011/00/00 (事故発生地) 東京都	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2269 2011/00/00 (事故発生地) 福井県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2270 2011/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターから異臭がし、発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2271 2012/00/00 (事故発生地) 東京都	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ACアダプターの外郭樹脂が変形した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2614 2013/01/03 (事故発生地) 兵庫県	ACアダプター（ノートパソコン用） ADP-65DB アスース・ジャパン（株）（現在：ペガトロン・ジャパン（株）） 使用期間：不明	ノートパソコンを使用中、ACアダプターから発煙した。	基板の過電流保護用PTCサーミスターの取り付け位置が、外郭ケース及びACインレットに近接していたため、PTCサーミスターが外郭ケース又はACインレットに接触し、はんだ付け部にストレスが加わってはんだクラックが発生したことから、接触不良による異常発熱が生じて、外郭樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2013/01/25)
2012-2314 2012/11/27 (事故発生地) 大阪府	ACアダプター（楽器用） AD-12ML カシオ計算機（株） 使用期間：約3年3か月	ACアダプターをコンセントから抜いたところ、異音がして火花が出た。	プラグ部分がスライド式でプラグ交換できる構造のものであり、使用中、交換用プラグの樹脂溶着部に応力が加わる構造であることから、溶着部の一部が剥がれた際、内部の配線金具が変形し短絡してスパークを生じたものと推定される。	輸入事業者は、2010（平成22）年6月8日付けでホームページ及び新聞に社告を掲載し、改良品に無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/12/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3118 2013/01/26 (事故発生地) 広島県	ACアダプター（楽器用） AD-12ML カシオ計算機（株） 使用期間：約3年	通信販売で購入したACアダプターの電源プラグ部分から火花が出た。	プラグ部分がスライド式でプラグ交換できる構造のものであり、使用中、交換用プラグの樹脂溶着部に応力が加わる構造であることから、溶着部の一部が剥がれた際、内部の配線金具が変形し短絡してスパークを生じたものと推定される。	輸入事業者は、2010（平成22）年6月8日付けでホームページ及び新聞に社告を掲載し、改良品に無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/02/19)
2012-1953 2012/09/20 (事故発生地) 茨城県	DVDレコーダー 使用期間：約5年3か月	DVDレコーダーから異臭がし、内部が焼損した。	DVDドライブのシャッターに使用されているコイルばねが外れて基板上に落下したため、短絡による異常発熱が生じ、周辺の樹脂等が焼損したものと考えられるが、コイルばねが外れた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至る可能性は低いことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/11/07)
2012-2609 2013/01/19 (事故発生地) 広島県	LEDランプ（電球型） DL-LA81N シャープ（株） 使用期間：約1年	使用中のLEDランプのカバーが、幼児（2歳）の頭に落下した。	当該製品は、電球型のLEDランプで、ドーム状のカバー（ポリカーボネート製）が接着剤によって取り付けられている構造であった。事故品は、当該カバーが分離しており、接着剤が軟化していたことから、使用に伴う発熱によって高温にさらされたことに加え、湿度等の環境条件が影響して接着剤が軟化し、接着力が低下したためにカバーが外れて落下したものと推定される。	輸入事業者は、人的被害に至っていないことから、カバーが外れたとの消費者からの申し出に対しては、製品の無償交換に応じており、その旨を主な販売店に周知している。 なお、2011（平成23）年7月生産分から、接着剤を変更し、さらに同年9月生産分から、ツメ嵌合による機械的手段を合わせて用いる接合方法に変更している。	消費者センター (受付:2013/01/24)
2012-2494 2013/01/08 (事故発生地) 愛知県	LEDランプ（電球型） LDB1 (株) ビートソニック 使用期間：未使用	ネット通販で購入したLED電球を器具に取り付けようとしたところ、口金が外れた。	電球本体と口金のねじサイズが合っておらず、更にねじ部の接着剤の塗布量が不足していたため、口金が外れたものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品については措置はとらなかった。 なお、今後は、製造工程を改善するとともに、全数検査により接着強度を確認することとした。	消費者センター (受付:2013/01/10)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2347 2012/12/14 (事故発生地) 岡山県	エアコン室外機 RAZ285X ダイキン工業(株) 使用期間：約17年1か月	運転中のエアコン室外機が焼損した。	製造時にコンデンサーの端子部分が外力を受け、長期のエアコン運転時の振動によりコンデンサー端子部分が緩み、接触不良を起こして発煙・発火したものと推定される。	製造事業者は、2009(平成21)年2月3日付けホームページ及び翌4日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検・修理を行っている。	製造事業者 (受付:2012/12/21)
2012-2017 2012/11/05 (事故発生地) 山口県	エアコン室外機 使用期間：約13年6か月	病院に設置された使用中のエアコン室外機から発煙し、機器が焼損した。	事故品はファン側が著しく焼損し、確認できた部に発火の痕跡は認められなかったが、焼失により確認できない部品があることから、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2012/11/14)
2012-2392 2012/12/18 (事故発生地) 富山県	シュレッダー 使用期間：不明	使用中のシュレッダーから発煙した。	事故品の裁断用モーターが過負荷状態となったことから、モーター巻線やヨークコイルが異常発熱して発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2012/12/27)
2012-2218 2012/10/12 (事故発生地) 埼玉県	スチームアイロン 使用期間：不明	使用中のスチームアイロンから熱湯が漏れ、指に火傷を負った。	事故品は既に廃棄されており、入手できないことから、調査できなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、輸入事業者は倒産している。	消費者センター (受付:2012/12/10)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3151 2013/01/00 (事故発生地) 北海道	ノートパソコン VGN-TZ50B ソニーイーエムシーエス(株) 使用期間：不明	ノートパソコンから異臭を感じたまま使っていたところ、左ヒンジ部が変形し、置いていた机の天板が焦げた。	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。	製造事業者は、2008(平成20)年9月4日、2009(平成21)年10月15日付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者 (受付:2013/02/22)
2012-3159 2013/01/20 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン VGN-TZ90S ソニーイーエムシーエス(株) 使用期間：約5年5か月	ノートパソコンを使用中、ヒンジ部が変形して、置いていたテーブルの一部が変形した。	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。	製造事業者は、2008(平成20)年9月4日、2009(平成21)年10月15日付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者 (受付:2013/02/25)
2012-2044 2000/08/04 (事故発生地) 不明	ブローアー 使用期間：約3年10か月	ブローアーのファンとケーシングが破損し、額などにけがを負った。	事故品のファン(ポリアセタール樹脂製)やノズル内壁などの付着物から、塩素が検出されたことから、塩素の付着によって事故品ファンの強度が低下し、破損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況は不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/11/19)
2012-2247 2012/12/02 (事故発生地) 奈良県	ヘアアイロン 使用期間：約2年	通電中のヘアアイロン付近から出火して、共同住宅の一室を焼損し、家人1人が死亡した。	事故品のヒーター一部分が可燃物に接触して着火・延焼したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2012/12/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2217 2012/11/27 (事故発生地) 東京都	ヘアドライヤー 使用期間：約1か月	使用中のヘアドライヤーの吹き出し口から火花が出て、指に火傷を負った。 (軽傷)	事故品のヒーター、ファン、ファンモーター及び電源コード等に異常はなく、通電しても異常は生じないことから、火花が生じた原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/12/10)
2012-2548 2012/12/26 (事故発生地) 神奈川県	ヘアドライヤー 使用期間：約2年	ヘアドライヤーの電源プラグをコンセントに差し込んだところ、火花が飛んで衣服に穴が開き、足に火傷を負った。 (軽傷)	本体側の電源コードプロテクター部に引っ張りや屈曲などのストレスが加わり、芯線が断線し、短絡・スパークが発生したものと推定されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのハンドブック(身・守りハンドブック)やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2013/01/17)
2012-2233 2012/11/24 (事故発生地) 福岡県	ポータブルDVDプレーヤー RV-707W (株)REAL LIFE JAPAN 使用期間：1回	ネット通販で購入したポータブルDVDプレーヤーを充電しようとプラグを差し込んだところ、発煙して異臭がし、機器の一部が溶融した。 (製品破損)	事故品に内蔵されている充電池(リチウムポリマーイオン)に不具合品が混入していたため、内部短絡を生じ、異常発熱して発煙し、焼損したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。 NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/12/12)
2012-0661 2007/11/00 (事故発生地) 東京都	ホットプレート 使用期間：約10年	調理中のホットプレートから異臭がし、本体底板のプラスチックが溶けた。 (製品破損)	溶融部直上の遮熱板が汚れ、変色していることから、熱反射性の低下により、底板が高温となり、熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/06/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1584 2012/10/03 (事故発生地) 福井県	マッサージチェア 使用期間：不明	バス停留所（室内）に置かれていたマッサージチェアから出火し、周辺を焼損した。	事故品のモーター巻線にレイヤショートが生じ、電線被覆等の周辺可燃物を焼損して出火したものと考えられるが、電源スイッチが入ったままになっており、詳細な使用状況等が不明のため、原因の特定はできなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2012/10/12)
2012-2117 2012/11/16 (事故発生地) 大阪府	ミニマット（電気マット） YMM-605（ブランド：（株）山善） ワタナベ工業（株） 使用期間：約7年11か月	使用中の電気ミニマットのマット部分から発煙、発火し、床材や他の機器の電源コードを焦がした。	ヒーター線の接着強度が十分でなかったため、通常使用においてヒーター線が固定位置より移動して重なり合い、お互いの発熱によりヒーター線の被覆が溶け、スパークが発生したため、焼損したものと推定される。 なお、当該製品にはサーモスタットと温度ヒューズが装着されていたが、異常発熱した箇所と離れていたため作動しなかったものと推定される。	輸入事業者は、2007（平成19）年1月22日、2008（平成20）年12月1日及び2012（平成24）年2月21日付けのホームページに社告を掲載し、無償で製品交換を行っている。 なお、過去にヒーター線の移動により通電不良になった苦情があったことから、2005（平成17）年7月より接着強度を増した製品に設計変更している。	輸入事業者 (受付:2012/11/28)
2012-2400 2012/12/18 (事故発生地) 埼玉県	加湿器（スチーム式） KS-A25（ブランド：（株）山善） （株）ミュージーコーポレーション 使用期間：約11か月	使用中の加湿器の一部が破損し、水が漏れフロアリングが変色した。	事故品の蒸発皿（アルミニウム）には、腐食防止のために水と接触する部分にフッ素樹脂加工が施されているが、下部のパッキン付近の加工に一部不良があったため、水が浸み込んで蒸発皿下部が腐食して外径が膨張したことから、蒸発皿をはめ込んでいた水槽外郭樹脂が破損し、漏水したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、今後の事故状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、今後は、品質管理の強化を徹底するとともに、取扱いの厳重注意を各製造管理者ならびに作業者に指示することとした。	消費者センター (受付:2013/01/04)
2012-2564 2012/12/19 (事故発生地) 静岡県	楽器（電子オルガン） EL-90 ヤマハ（株） 使用期間：約20年10か月	電子オルガンの電源を入れたところ、異臭がして発煙した。	長期使用（約10年以上）により、電源アンブレ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して発煙したものと推定される。	製造事業者は、2010（平成22）年9月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、無償で点検・部品交換を実施している。	製造事業者 (受付:2013/01/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1712 2012/10/11 (事故発生地) 東京都	空気清浄機 MC709K-W ダイキン工業(株) 使用期間：不明	空気清浄機から発煙し、火花が出た。	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルターに接触することにより、導電性物質が集塵フィルターに付着した際に、集塵フィルターと脱臭フィルターの間で放電が発生し、発火したものと推定される。	輸入事業者は、2010(平成22)年4月10日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルターと接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理を行っている。また、同年4月9日に経済産業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者 (受付:2012/10/25)
2012-1723 2012/10/02 (事故発生地) 熊本県	空気清浄機 ACK75K-W ダイキン工業(株) 使用期間：約2年10か月	使用中の空気清浄機から異音が生じ、発煙した。	ファンモーター内部にある基板上のチップコンデンサーが短絡故障したため、チップコンデンサーに電源供給しているジャンパー線に過電流が流れて異常発熱し、接地回路との間でトラッキングが生じ、基板の一部が焼損したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/10/26)
2012-2027 2012/11/11 (事故発生地) 大阪府	空気清浄機 使用期間：約6年	中古で購入した空気清浄機を使用していたところ、本体から発火し、室内を汚損した。	本体内部の光触媒用UVランプの配線が切断されていたため、配線間でスパークが発生してフィルターや樹脂製品等が焼損したものと考えられるが、切断された時期が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2012/11/16)
2012-1640 2012/08/13 (事故発生地) 長崎県	携帯電話機 使用期間：不明	携帯電話機(スマートフォン)をズボンの右ポケットに入れて映画を2時間程度見た際に、右大腿部に火傷を負った。	事故品の電池パックに発熱などの異常はなく、通常使用状態において、異常な温度上昇は認められないことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/10/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2091 2012/11/00 (事故発生地) 千葉県	携帯電話機 使用期間：約1か月	携帯電話機（スマートフォン）が発熱し、充電できなくなった。	事故品が入手できないことから、調査できなかった。	輸入事業者は、事故品が調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/11/22)
2012-2228 2012/11/26 (事故発生地) 北海道	蛍光ランプ（電球型） EFG21EL 東芝ライテック（株） 使用期間：不明	蛍光ランプのガラスグローブが落下した。	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスタ・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、ランプよりガラスグローブが外れ、破損・落下に至ったものと推定される。	製造事業者は、2007（平成19）年7月11日付け新聞及びホームページ、並びに2012（平成24）年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。	製造事業者 (受付:2012/12/11)
2012-2425 2012/12/14 (事故発生地) 京都府	蛍光ランプ（電球型） EFG25EL/20-ZJ 東芝ライテック（株） 使用期間：不明	蛍光ランプのガラスカバーが破損、落下した。	当該製品は、樹脂カバーに通気口があり、ランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、フィルムコンデンサーが絶縁低下し、内部で異常発熱してガスが放出され、ガラスカバー内の圧力が上がったとき、通気口からガス排出が間に合わず、さらにガラスグローブの接着力が弱かったことから、本体から外れて落下したものと推定される。	輸入事業者は、2012（平成24）年6月15日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っている。 なお、当該製品は、別型式の同種事例があり、2007（平成19）年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、無償交換を行っていた代替品であった。	輸入事業者 (受付:2013/01/07)
2012-2105 2012/03/09 (事故発生地) 東京都	蛍光ランプ（電球型、スパイラル形） SOLANA LT-60（ブランド： （株）豊光社） コックス（株） 使用期間：約6か月	蛍光ランプ（電球型）のガラスカバーが、点灯中に落下した。	当該製品のガラスカバーは、接着剤によって本体口金に取り付けられている構造で、使用に伴って接着剤の主成分である高分子ポリマーの分子鎖が切れて変色・粉体化するところから、選定した接着剤（接着剤メーカー推奨品）が当該製品の材料として不適切であったため、使用に伴う熱、光等の複合的な影響によってポリマーが変質し、接着力が低下してガラスカバーが外れたものと推定される。	輸入事業者は、2012（平成24）年3月14日付けで電話・訪問による連絡、さらに同年9月3日付けでブランド事業者を通じて顧客に社告文書を通知し、製品の回収及び改良品との交換を行っている。 なお、改良品の本体とガラスカバーの接合について、接着剤を変更するとともに、本体に設けたフックによる機械的な接合法を合わせて用いることとした。	輸入事業者 (受付:2012/11/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2106 2012/04/04 (事故発生地) 神奈川県	蛍光ランプ（電球形、スパイラル形） SOLANA LT-60（ブランド： （株）豊光社） コックス（株） 使用期間：約6か月	蛍光ランプ（電球形）のガラスカバーが、点灯中に落下した。	当該製品のガラスカバーは、接着剤によって本体口金に取り付けられている構造で、使用に伴って接着剤の主成分である高分子ポリマーの分子鎖が切れて変色・粉体化する可能性があることから、選定した接着剤（接着剤メーカー推奨品）が当該製品の材料として不適切であったため、使用に伴う熱、光等の複合的な影響によってポリマーが変質し、接着力が低下してガラスカバーが外れたものと推定される。	輸入事業者は、2012（平成24）年3月14日付けで電話・訪問による連絡、さらに同年9月3日付けでブランド事業者を通じて顧客に社告文書を通じ、製品の回収及び改良品との交換を行っている。 なお、改良品の本体とガラスカバーの接合について、接着剤を変更するとともに、本体に設けたフックによる機械的な接合方法を合わせて用いることとした。	輸入事業者 (受付:2012/11/26)
2012-1785 2012/10/15 (事故発生地) 富山県	照明器具（センサーライト） 使用期間：約8年	センサーライト付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品付近に吊された洗濯物でセンサーが作動してライトが点灯し、洗濯物がライトに接触していたことから、出火したものと考えられるが、事故品の焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2012/10/31)
2012-2378 2012/12/17 (事故発生地) 三重県	水槽用ヒーター（サーモスタット付） 使用期間：不 明	約1年前に購入した水槽用ヒーターが突然破裂し、水槽も破損してガラスが部屋中に飛び散った。	事故品の電源コード引き出し部分にシール不良が生じ、内部に水が浸入して短絡が生じたことから、異常発熱による内圧上昇でヒーター（ニクロム線）を覆っているガラス管が破裂した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定できなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/12/27)
2012-1516 2012/07/17 (事故発生地) 不明	扇風機（USB電源式、乾電池式） ミニ扇風機 (株)エア 使用期間：不 明	抽選景品の扇風機に充電電池を入れたところ、機器の一部が発熱、変形した。	電池ボックスの正負極端子の固定が確実でなく、端子がずれたときに接触しやすい構造であったため、電池装填時に正負極端子同士が接触して電池が短絡状態となり、異常発熱したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、既に抽選配布は終了している。	輸入事業者 (受付:2012/10/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1768 2012/10/19 (事故発生地) 宮城県	掃除機 使用期間：約4年2か月	使用中の掃除機から、火花が出て発煙した。	電源コードリールの終端部分のコードが断線し、短絡スパークが生じたものと考えられるが、断線した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/10/30)
2012-2401 2012/12/09 (事故発生地) 長野県	掃除機（サイクロン式） 使用期間：約11か月	使用中の掃除機から異音が生じ、発煙した。	事故品はモーター周辺の消音材や外郭ケース等が焼損していたが、内部の電気部品に出火の痕跡はなく、事故品は正常に作動することから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/01/04)
2012-1522 2012/09/26 (事故発生地) 北海道	掃除機（サイクロン式） DC12 puls ダイソン（株） 使用期間：約3年8か月	使用中の掃除機の電源プラグから火花が出た。	電源プラグのプロテクター部分に使用中の負荷が加わり電源コードの芯線が断線し、スパークが生じたものと考えられるが、断線・スパークした原因が、設計によるものか製造工程によるものか、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2009（平成21）年10月13日よりホームページに電源コードの取り扱い方について告知を掲載して注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2012/10/05)
2012-2333 2012/10/24 (事故発生地) 埼玉県	電気オープン 95FL デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約7年	電気オープンのタイマーが切れず、運転し続けて発煙した。	タイマーの構成部品の不良又は部品の組み付け不良により、タイマーつまみがOFFの状態になってもタイマー接点が離れず、加熱状態が継続したため、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/12/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1582 0000/00/00 (事故発生地) 千葉県	電気こたつ 使用期間：約8か月	電気こたつのやぐらの一部が熱で変形し、足首に軽傷を負った。 (軽傷)	事故品は正常に作動し、異常な温度上昇や発熱は認められないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/10/11)
2012-2379 2012/04/00 (事故発生地) 大阪府	電気こたつ 使用期間：約4か月	ネット通販で購入した電気こたつのやぐら天板に亀裂が入った。 (製品破損)	電気こたつのやぐら天面(木製)と脚をねじ止める部分(四隅のうち一箇所)が破損していたが、通常使用では破損箇所にのみ応力が集中する構造ではなく、同等品を用いた再現試験でも異常は認められなかったことから、破損した原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/12/27)
2012-2643 2013/01/22 NN8420 (株)エスジーユー (事故発生地) 北海道	電気こたつ(中間スイッチ付きコード) 使用期間：約4か月	使用中の電気こたつの中間スイッチが溶融した。 (製品破損)	電気こたつの中間スイッチ付き電源コードの製造工程において、スイッチの「入・切」動作が重いものに限り可動片にグリスを塗布し生産したところ、正規のリチウムグリスではなく、シリコングリスが多量に塗布されたものが混入し、そのグリスの一部が接点部に達し接触不良となり発熱し、スイッチ部の樹脂が溶けたものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2005(平成17)年4月20日及び12月13日付けの新聞に社告を掲載し、中間スイッチ付きコードを無償交換するとともに、在庫品のコードの取り替えを実施し、工場内のシリコングリスを使用禁止し、グリス塗布の方法の徹底を行った。さらに、未回収品による同種事故が発生したことから、2007(平成19)年2月13日には経済省が注意喚起のプレスリリースを行い、2月14日に事業者が再々社告を行った。	消費者センター (受付:2013/01/29)
2012-2391 2012/12/24 (事故発生地) 北海道	電気ジャー炊飯器(IH式) 使用期間：約1年6か月	炊飯中の電気ジャー炊飯器の蒸気口から熱湯が飛び散った。 (被害なし)	事故品に異常は認められないことから、水量が規定量よりも多かったため、多量に泡が発生し、蒸気口から噴出した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/12/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2062 2012/10/31 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ 使用期間：不 明	使用中の電気ストーブのスイッチ部分から発火し、近くにあったふとんが焦げた。	事故品は正常に作動し、異常な温度上昇は認められないことから、ヒーター熱で近くにあったふとんが過熱されて着火し、スイッチ部の樹脂が熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/11/21)
2012-2344 2012/12/17 (事故発生地) 香川県	電気ストーブ 使用期間：不 明	電気ストーブをつけたまま就寝していたところ、ストーブ付近から出火し、住宅を半焼して家人が軽傷を負った。	電気ストーブの近くにあった可燃物に着火し、火災に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2012/12/21)
2012-2374 2012/12/07 (事故発生地) 京都府	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約4年	使用中のオイルヒーターから異音が生じ、オイルが漏れ出して、床や衣類などを汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	消費者センター (受付:2012/12/26)
2012-2499 2012/12/01 (事故発生地) 和歌山県	電気ストーブ（オイルヒーター） ROF14TJ (株) ディンプレックス・ジャパン 使用期間：約5年	オイルヒーターから発煙し、異音が生じた。	電源用の内部配線の中継しているファストン端子の接続部に不具合があったため、接触不良による異常発熱が生じ、発火したものと推定される。	輸入事業者は、2010（平成22）年6月8日付けでホームページに告知を掲載し、製品回収し部品交換を実施している。	消費者センター (受付:2013/01/10)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3004 2012/12/16 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約7年	使用中のオイルヒーターから異音 がし、オイルが漏れ出して、床や壁 などを汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全 であったために、使用中の加熱・冷却による鋼 板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶 接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが 漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生している ものの、人的被害や火災は発生していない ことから、既製品については特に措置をと らなかったが、ホームページ上において、 オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又 は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中か ら、「スポット溶接電流及び端子形状の管 理と作業者の再教育」「全数に対する耐 圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験 の実施」といった製造工程における管理等 の強化を実施している。	消費者センター (受付:2013/02/08)
2012-3440 2007/01/12 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約2年3か月	使用中のオイルヒーターからオイル が漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全 であったために、使用中の加熱・冷却による鋼 板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶 接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが 漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生している ものの、人的被害や火災は発生していない ことから、既製品については特に措置をと らなかったが、ホームページ上において、 オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又 は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中か ら、「スポット溶接電流及び端子形状の管 理と作業者の再教育」「全数に対する耐 圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験 の実施」といった製造工程における管理等 の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3441 2009/01/07 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約4年3か月	使用中のオイルヒーターからオイル が漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全 であったために、使用中の加熱・冷却による鋼 板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶 接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが 漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生している ものの、人的被害や火災は発生していない ことから、既製品については特に措置をと らなかったが、ホームページ上において、 オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又 は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中か ら、「スポット溶接電流及び端子形状の管 理と作業者の再教育」「全数に対する耐 圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験 の実施」といった製造工程における管理等 の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3442 2009/02/10 (事故発生地) 富山県	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約3年3か月	使用中のオイルヒーターからオイル が漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全 であったために、使用中の加熱・冷却による鋼 板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶 接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが 漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生している ものの、人的被害や火災は発生していない ことから、既製品については特に措置をと らなかったが、ホームページ上において、 オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又 は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中か ら、「スポット溶接電流及び端子形状の管 理と作業者の再教育」「全数に対する耐 圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験 の実施」といった製造工程における管理等 の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3443 2009/02/16 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約3年4か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3444 2010/12/14 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約5年1か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3445 2011/01/24 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約5年2か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3446 2012/01/23 (事故発生地) 熊本県	電気ストーブ（オイルヒーター） TRS1015EC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約7年1か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3447 2008/01/31 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約3年2か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3448 2009/01/07 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：不 明	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3449 2009/02/25 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約4年4か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3450 2009/03/06 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約3年4か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3451 2010/02/22 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約5年3か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3452 2011/02/21 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約6年4か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3453 2011/03/24 (事故発生地) 長野県	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約5年5か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)
2012-3454 2012/01/10 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（オイルヒーター） H110812TC デロンギ・ジャパン（株） 使用期間：約7年3か月	使用中のオイルヒーターからオイルが漏れて、周辺を汚損した。	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であったために、使用中の加熱・冷却による鋼板の膨張・収縮やオイルの内圧に、スポット溶接部が耐えられずに破損し、穴が空きオイルが漏れ出たものと推定される。	輸入事業者は、同種事故が発生しているものの、人的被害や火災は発生していないことから、既製品については特に措置をとらなかったが、ホームページ上において、オイル漏れ等が発生した場合は製品交換又は無償修理を行う旨記載している。 なお、2005（平成17）年途中から、「スポット溶接電流及び端子形状の管理と作業者の再教育」「全数に対する耐圧・気密試験の実施」「定期的な破壊試験の実施」といった製造工程における管理等の強化を実施している。	輸入事業者 (受付:2013/03/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2528 2013/01/10 (事故発生地) 愛媛県	電気ストーブ（カーボンヒーター） TSK-5328CT 燦坤日本電器（株） 使用期間：約8年	使用中のカーボンヒーターから異音がし、発火した。	出力切替用のダイオードが、電源投入時の突入電流に耐えられず異常発熱し、発火したものと推定される。	輸入事業者は、2008（平成20）年4月21日付けの新聞に告知を掲載し、無償で回収し、代替品（UHC-3T）との交換を行っていたが、代替品にも事故が発生したことから代替品とあわせて2011（平成23）年2月10日付けでホームページ、同月15日に新聞掲載、店頭告知を行い回収を行っている。	消費者センター (受付:2013/01/15)
2012-3325 2013/03/05 (事故発生地) 長崎県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） KHS-201 (株)大旺インターナショナル ジャパン 使用期間：不明	使用中のハロゲンヒーターから、発煙、発火した。	ヒーターリード線と電源リード線を接続している圧着スリーブのサイズが適切でなく、かつ、圧着方法が適切でなかったため、繰り返し使用により、接触抵抗が増加して異常発熱し、樹脂カバーが焼損したものと推定される。	輸入事業者が所在不明で連絡が付かず、措置がとれない状況であるため、当機構は2008（平成20）年3月12日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、消費者に対して使用中止を呼びかけている。	消防機関 (受付:2013/03/12)
2012-2525 2012/12/29 (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ（遠赤外線式） 使用期間：約3年	使用中の電気ストーブの電源プラグと延長コード接続部が焼損し、ふとんの一部が焦げた。	電源プラグ刃とコンセント刃受けとの間で接触不良が生じ、異常発熱により焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/01/15)
2012-2133 2012/11/26 (事故発生地) 東京都	電気ファンヒーター YA-D600K ユアサプライムス（株） 使用期間：約3年	使用中の電気ファンヒーターの電源スイッチを切っても、電源が切れず、通電し続けた。	押しボタン式の電源スイッチに不具合品が混入していたため、電源を切ったときに可動接点板が正常に戻らずに引っ掛かり、通電が継続したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品については措置はとらなかった。 なお、当該品は既に輸入・販売を終了しており、後継機種はスイッチを変更している。	消費者センター (受付:2012/11/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2199 2012/11/04 (事故発生地) 福井県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） 使用期間：1回	購入したセラミックファンヒーターを使用したところ、強い異臭がしたため使用を中止した。 (被害なし)	事故品からの放散化学物質として、環状シロキサン系物質等が検出されたが、検出された物質が事故の症状を引き起こす可能性については不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/12/06)
2012-1583 2012/10/01 (事故発生地) 大阪府	電気ポット PLK-30DL 東芝ホームテクノ（株） 使用期間：不明	使用中の電気ポットから異臭がして発煙し、容器の底が焦げた。 (製品破損)	事故品のマイコン用発振子（セラミック）に不具合品が混入していたため、発振子にクラックが入って発振周波数が変動し、マイコンが制御不能状態となり、沸騰後もヒーターへの通電が継続し、空焚き状態となり発煙したものと推定される。 (A3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、温度ヒューズが熔断して終息していることから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じ対応することとした。	輸入事業者 (受付:2012/10/11)
2012-2277 2012/12/03 (事故発生地) 富山県	電気温水器 BEB-4680-BSAWU 日立アプライアンス（株） 使用期間：約9年11か月	自動で湯はりをした浴槽に足を入れたところ、高温になっており、火傷を負った。 (軽傷)	熱湯と水を混合し、出湯温度を調節している混合弁内部に異物が付着したため、湯温調節に異常が生じ、高温になっていたものと考えられるが、異物が付着した原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因は不明であるが、2004（平成16年）2月～翌年5月までホームページに社告を掲載するとともに、顧客リストに基づきダイレクトメールを送付して、対象機種製品を回収し、混合弁が故障した場合の保護制御の変更を行っていた。	製造事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2638 2012/09/28 (事故発生地) 愛知県	電気製パン器 使用期間：約2年6か月	電気製パン器を使用したところ、機器背面の外郭樹脂の一部が溶融した。 (製品破損)	事故品背面の外郭樹脂全体が内側に少し反っていることから、外郭樹脂と内部遮熱板との間隔が狭まり、内部の熱が外郭樹脂に伝わって溶融したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2013/01/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2375 2012/12/14 (事故発生地) 宮城県	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式） 使用期間：不明	乾燥運転中の洗濯乾燥機付近から出火し、機器と周辺を焼損した。	事故品は天板と背面が焼損した状態であり、残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、確認できない部品があることから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2012/12/26)
2012-2642 2012/12/00 (事故発生地) 長野県	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式） 使用期間：約5年6か月	電気洗濯機のドアの一部が脱落した。	被害者と連絡が取れず、事故品が入手できないことから、調査できなかった。	輸入事業者は、事故品が調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/01/29)
2012-3219 2013/02/21 (事故発生地) 山形県	電気洗濯機（全自動） SW-50A1S 日本サムスン（株）（現在：サムスン電子ジャパン（株） 使用期間：不明	使用中の電気洗濯機から発煙した。	モーター運転用コンデンサーの絶縁耐力低下のため内部温度が上昇し、内部フィルムがショートするとともに、内部充填物（エポキシ樹脂）が熱せられ膨張してケースから流出し、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、2007（平成19）年10月15日付けホームページに社告を掲載するとともに、ダイレクトメールを送付し、無償で点検・修理を行っている。 なお、今後は、運転用コンデンサーのメーカーを変更することとした。	輸入事業者 (受付:2013/03/04)
2012-2337 2012/12/14 (事故発生地) 北海道	電子レンジ 使用期間：約1年6か月	使用中の電子レンジから異音が生じ、庫内右側から発火した。	導波管カバーに食品カスが付着し、電波が集中して火花が発生した可能性が考えられるが、マグネトロンアンテナ及び導波管に異常放電痕があることから、製品に異常が生じていた可能性も考えられ、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既販品については措置はとらなかった。 なお、次回ロットから、取扱説明書の表記改善と注意シールの追加を行うこととした。	消費者センター (受付:2012/12/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2350 2012/12/12 (事故発生地) 佐賀県	電子レンジ 使用期間：約25年	使用中の電子レンジから異音が生じ、庫内から発煙し、異臭が生じた。	導波管カバーに付着した油や食品カスに電波が集中してスパークが発生し、発煙したものと考えられるが、掃除ができない裏側に油が入り込んでおり、使用者の手入れ不足といえないことから、原因の特定はできなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者の所在は不明であった。	消費者センター (受付:2012/12/25)
2012-3291 2013/03/01 (事故発生地) 愛知県	電動工具（ドライバー、充電式） 使用期間：約5年	充電中のドライバー付近から出火して、住宅を半焼し、家人1人が軽傷を負った。	回収された部品に出火の痕跡は認められなかったが、未回収の部品もあるため、原因の特定はできなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者等は不明であった。	消防機関 (受付:2013/03/07)
2012-2148 2012/11/21 (事故発生地) 大阪府	配線器具（コンセント） 使用期間：約30年	壁コンセントが焼損し、接続していた携帯電話用充電器の樹脂の一部が溶融した。	事故品の速結端子部で錠ばねと屋内配線の間で接触不良が生じ、異常発熱して焼損したものと考えられるが、詳細な施工状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2012/11/30)
2012-2152 2012/11/21 (事故発生地) 北海道	配線器具（マルチタップ） 使用期間：不明	壁コンセントに接続していたマルチタップから火花が出て、コンセントの一部が溶融した。	事故品の差込みプラグの可動部で接触不良が生じたことから、スパークが生じて焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2012/12/03)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-2431 2012/12/24 (事故発生地) 東京都	配線器具(延長コード) 使用期間：約1か月	使用中の電気ストーブの電源プラグ付近が過熱し、延長コードのタップ差し込み口が溶けた。 (製品破損)	事故品のコンセントと電気ストーブの電源プラグ刃の間で接触不良が生じ、異常発熱したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/01/07)
2012-3289 2013/02/16 (事故発生地) 愛知県	配線器具(延長コード) 使用期間：約15年	延長コード付近から出火し、住宅2棟と事務所1棟など計4棟を焼損し、家人1人が死亡した。 (死亡)	事故品のコード途中が挟まれていたため、芯線が半断線し、短絡・発火した可能性が考えられるが、断線部の溶融痕が一次痕か二次痕か判定できないことから、原因の特定はできなかった (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/03/07)
2012-2229 2012/12/09 (事故発生地) 鳥取県	冷蔵庫 SJ-W359D シャープ(株) 使用期間：不明	冷蔵庫の背面から発煙し、機器の一部が焼損した。 (製品破損)	コンプレッサーに取り付けられている始動リレー内のPTC素子取付部に接触不良が生じ、異常発熱によりPTC素子が破壊したため、PTC素子に過電流が流れ、始動リレーの樹脂部が溶融、発煙したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、2011(平成23)年5月30日付けホームページに注意喚起のお知らせ、2012(平成24)年4月16日付けホームページ及び翌17日付け新聞に社告を掲載し、無償で点検、部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、2000(平成12)年以降の発売モデルより、始動リレーの構造を変更し、PTC素子に破壊が生じても異常発熱しないタイプにしている。	消防機関 (受付:2012/12/11)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2424 2012/12/20 (事故発生地) 静岡県	なべつかみ フェルト製ミトン 森シリーズ ウサギ柄 (株) まるき 使用期間：1回	なべつかみを使用して土鍋を運んだところ、なべつかみが溶けて手の指に火傷を負った。	当該製品はフェルト製のなべつかみで、材料が熱可塑性のポリエステル繊維であったことから、熱した土鍋を運んだ際に溶融したフェルトが手指に接触したため、火傷を負ったものと推定される。	輸入事業者は、店頭在庫の回収を行うとともに、2013(平成25)年4月8日付けホームページ、及び同年4月12日から4月24日の期間、販売店頭にて告知を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、当該製品の販売は、2009(平成21)年3月で終了している。	消費者センター (受付:2013/01/07)
2012-2022 2012/11/04 (事故発生地) 石川県	圧力なべ(片手式) 使用期間：約1年10か月	圧力なべでシチューを調理中、異音とともに調理物が吹き出して周辺に飛び散った。	事故品のふたのパッキンがへたって弛緩しており、通常の使用状況であってもふた側面にある安全窓からパッキンが内圧により押し出されることが確認されたことや再現実験において安全装置は正しく機能する状況から、安全窓から調理物が噴出した可能性が考えられるが、詳細な使用状況は不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/11/14)
2012-3033 2012/11/00 (事故発生地) 不明	食器(皿、強化ガラス製) 使用期間：不明	強化ガラス製の皿を洗った際、粉々に破損した。	事故品は強化ガラス製であることから、表面についていた傷や製造工程で混入した異物などが起点となり、使用中に突然破損したものと考えられるが、事故品を入手できないことから、調査できなかった。 なお、取扱説明書にガラス製品に関する取扱以上の注意表示はあったが、強化ガラス製食器であることを示す表示はなかった。	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。 なお、2013(平成25)年1月から、強化ガラス製から普通ガラス製に変更している。また、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	販売事業者 (受付:2013/02/13)
2012-2191 2012/11/28 (事故発生地) 北海道	調理用カッター(スライサー) 使用期間：約1か月	テレビショッピングで購入したスライサーを使って、ごぼうをスライスしたところ、親指を切った。	同等品による調査では特に異常はみられなかったが、事故品が提供されなかったため調査できず、事故発生時の詳細な状況も不明であることから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/12/05)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1715 2012/09/06 (事故発生地) 東京都	氷かき器 D-1381 パール金属(株) 使用期間：約2年	使用中の氷かき器のハンドル部分が折損し、手に打撲を負った。 (軽傷)	亜鉛ダイカスト製のハンドルシャフト内部に巣が発生しており、強度低下を起こしていたため、事故品を使用中にハンドルシャフトが折損し、事故に至ったもの推定される。 (A2)	製造事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/10/25)
2012-1051 2010/01/26 (事故発生地) 不明	包丁(ステンレス製) 使用期間：約2か月	包丁を使用中、柄の部分から折れた。 (製品破損)	柄と刃部を溶接する工程における熱処理の不良があったため、柄の根元にクラックが生じ、使用により亀裂が進展して、折損に至った可能性が考えられるが、事故品を入手できなかったため、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、既製品について措置はとらなかったが、工程検査で使用前のひび割れの検出精度を上げるため、検品方法を目視から拡大鏡(2.5倍)を使用しての検査に変更した。 なお、NITEは引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者 (受付:2012/08/09)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2136 2012/11/16 (事故発生地) 神奈川県	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約7年11か月	使用中のガスこんろ下部から火が出て、機器内部の一部を焼損した。	事故品底面のガス通路部が、落下衝撃によるものと思われる脚部変形により、ガス台設置面に接触していたため、煮こぼれやグリル皿から水が溢れて付着してガス通路部が腐食し、腐食孔部分から漏れたガスにガスこんろの火が引火し、機器内部を焼損したものと考えられるが、落下衝撃が加わった時期や状況等が不明であることから、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/11/29)
2012-2276 2012/11/01 (事故発生地) 千葉県	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：不明	使用中のガスこんろの背面から出火し、ガス栓などを焼損した。	グリル庫内が過熱し、こんろ下部にあった可燃物が発火したことで、ゴム管が熱損し、漏れたガスにこんろの火が引火したことが考えられるが、事故当時の使用状況が不明のため、原因の特定には至らなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2561 2012/12/31 (事故発生地) 滋賀県	ガスこんろ（都市ガス用、 クッキングテーブル組込型） 使用期間：約18年	クッキングテーブルのガスこんろを使用中、ガスホース接続部付近から発火した。	事故発生の状況から、事故品のホースエンドに接続していた迅速継手の接続部に異物等が付着したことなどにより、ガスが漏れ、点火操作の繰り返しで火花が引火したものと考えられるが、迅速継手は廃棄されていて確認できず、ガス漏れの原因は特定できなかった。	ガス事業者は、自社のホームページで「クッキングテーブルをお使いのみなさまへ、ガス接続にご注意ください」として注意喚起し、「ご不明な点がありましたら、お客様センターまでお問い合わせください。」とフリーダイヤルを設置している。	国の行政機関 (受付:2013/01/18)
2012-1990 2012/11/01 (事故発生地) 京都府	ガスこんろ（都市ガス用、 ルトイン型） 使用期間：不明	ガスこんろから火が出て、機器を焼損した。	機器内部に堆積した油分が燃え事故品が焼損したものと考えられるが、当該品にガス漏れ等の異常はなく、油脂が燃えた原因は特定できなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/11/14)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-2495 2012/12/10 (事故発生地) 愛知県	ガスファンヒーター（都市ガス用） 使用期間：約2日	使用中のガスファンヒーター後部から火が出て、機器の一部を焼損した。	機器にガス漏れはなく、ガス接続口の上方が焼損していることから、ガスホース接続部分からガスが漏洩し、燃焼空気とともに機器内部に吸引されて、燃焼部の炎により引火したことが考えられるが、ガスホースが確認できず、事故時の接続状態が不明であることから、事故原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/01/10)
2012-2497 0000/00/00 (事故発生地) 愛知県	ガスファンヒーター（都市ガス用） 使用期間：不 明	ガスファンヒーターから発煙し、機器の一部を焼損した。	機器にガス漏れはなく、ガス接続口の上方が焼損していることから、ガスホース接続部分からガスが漏洩し、燃焼空気とともに機器内部に吸引されて、燃焼部の炎により引火したことが考えられるが、ガスホースが確認できず、事故時の接続状態が不明であることから、事故原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/01/10)
2012-2496 2012/12/17 (事故発生地) 千葉県	ガスファンヒーター（都市ガス用、FF式、加湿機能付） 使用期間：約21年1か月	使用中のガスファンヒーターの送風口から火が出て、機器内部が一部焦げた。	点火確認窓が腐食して穴が開いたため、漏れた燃焼ガスによって周辺を焼損させたと考えられるが、腐食の原因が、長期使用（約21年）による加湿器の水分による影響か、外部からの液体の浸入かは特定できなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/01/10)
2012-2573 2013/01/14 (事故発生地) 山口県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約4年3か月	ガスふろがまを使用中、火が消えたので再点火したところ、異音が生じて機器が変形した。	機器にガス漏れおよび着火不良等の異常がないことから、途中失火した際に、被害者が点火操作を繰り返したことにより、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと考えられるが、途中失火した原因が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2013/01/21)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3458 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約29年6か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がなく、冠水跡が確認されたことから、機器の冠水等による点火し難い状況下での点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたと考えられるが、ケーシングの一部変形はガス定期保守点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能および冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	製造事業者 販売事業者 国の行政機関 (受付:2013/03/22)
2012-1996 0000/00/00 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式、給湯機能付） 使用期間：約12年	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火不良等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングが変形したものと推定されるが、ケーシングの一部変形は、ガス開栓時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2012/11/14)
2012-2047 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式、給湯機能付） 使用期間：約32年5か月	ガスふろがまのケーシングの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火不良等の異常がないことから、被害者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと考えられるが、ケーシングの一部変形は、ガス定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/11/19)
2012-2294 2012/12/05 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま（都市ガス用、BF式、給湯機能付） 使用期間：約2年2か月	ガスふろがまを点火したところ、異音がしてフロントカバーの下部がケーシングから外れた。	機器にガス漏れ及び着火不良等の異常がないことから、被害者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、フロントカバーが外れたものと推定されるが、異常着火は再現せず、使用状況の詳細が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/12/17)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2012-2339 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：約14年2か月	ガスふろがまのケーシングの一部 が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火不良等の異常がない ことから、被害者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、事故 発生時期および使用状況等が不明であるため、 原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	製造事業者 販売事業者 国の行政機関 (受付:2012/12/20)
2012-2574 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：約28年7か月	ガスふろがまのケーシングの一部 が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火不良等の異常がない ことから、被害者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、ケー シングの一部変形は、空室のガス機器点検時に 確認されたものであり、事故発生時期および使 用状況等が不明であるため、原因の特定はでき なかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	製造事業者 公益事業者 (受付:2013/01/21)
2012-2966 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：約13年4か月	ガスふろがまのケーシングの一部 が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がない ことから、使用者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、ケー シングの一部変形は、ガス定期保安点検時に確 認されたものであり、事故発生時期および使用 状況等が不明であるため、原因の特定はできな かった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	製造事業者 販売事業者 国の行政機関 (受付:2013/02/05)
2012-2997 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：不 明	ガスふろがまのケーシングの一部 が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がない ことから、使用者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、事故 発生時期及び使用状況等が不明であるため、原 因の特定はできなかった。	製造事業者は事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	販売事業者 (受付:2013/02/07)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-3085 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：約10年2か月	ガスふろがまのケーシングの一部 が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がない ことから、使用者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、ケー シングの一部変形は、ガス定期保安点検時に確 認されたものであり、事故発生時期および使用 状況等が不明であるため、原因の特定はできな かった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	国の行政機関 (受付:2013/02/15)
2012-3139 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：約11年1か月	ガスふろがまのケーシングの一部 が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がない ことから、使用者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、ケー シングの一部変形は、ガス定期保安点検時に確 認されたものであり、事故発生時期および使用 状況等が不明であるため、原因の特定はできな かった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	製造事業者 国の行政機関 (受付:2013/02/20)
2012-3260 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：約9年3か月	ガスふろがまのケーシングの一部 が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がない ことから、使用者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、ケー シングの一部変形は、ガス定期保安点検時に確 認されたものであり、事故発生時期および使用 状況等が不明であるため、原因の特定はできな かった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	製造事業者 販売事業者 国の行政機関 (受付:2013/03/05)
2012-3488 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、 BF式、給湯機能付） 使用期間：約3年2か月	ガスふろがまのケーシングが一部 変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がない ことから、使用者の点火操作の繰り返し等によ り、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケー シングを変形させたものと考えられるが、ケー シングの一部変形は、開栓時に確認されたもの であり、事故発生時期および使用状況等が不明 であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月よ り、異常着火防止対策として、ガス電磁弁 の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止 する機能を装備した製品が販売されてい る。	製造事業者 (受付:2013/03/25)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2351 2012/11/00 (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約11年11か月	ガスふろがまのフロントカバーの一部が変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、使用者の点火操作の繰り返し等により、未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させたものと考えられるが、ガス定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2011（平成23）年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能を装備した製品が販売されている。	製造事業者 国の行政機関 公益事業者 (受付:2012/12/25)
2012-1939 2012/03/23 (事故発生地) 宮城県	ガスレンジ（LPガス用） 使用期間：約25年	中学校の調理実習室のガスレンジからガスが漏れ出した。	ガスこんろ器具栓が閉止不良となり、ノズルからガスが漏れたものと考えられるが、事故品を確認できず、ガスが漏れた原因の特定はできなかった。 なお、製造事業者から報告書提出の協力は得られなかった。	製造事業者は、部品故障であって製品事故には該当しないとの判断から、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	国の行政機関 (受付:2012/11/07)
2012-1651 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、FF式） 使用期間：約15年	ガス給湯器のケーシングの一部が変形していた。	事故品にはガス漏れ等の異常はなく、燃焼中に給排気筒トップの排気口が閉塞状態となり、給排気バランスが崩れバーナー炎が不安定となり、機器内に滞留した未燃ガスが、再点火操作の火花等により異常着火し、事故に至ったものと推定されるが、事故品の使用状況及び事故発生時期が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2012/10/18)
2012-2442 0000/00/00 (事故発生地) 埼玉県	ガス給湯器（都市ガス用、FF式） 使用期間：不明	ガス給湯器のケーシングの一部が変形していた。	機器にはガス漏れ等の異常はなく、給排気トップの排気口が閉塞状態となった際に、点火操作が行われ、燃焼用空気不足から点火不良となり、着火遅れ等でケーシングの一部が変形したものと推定されるが、排気が阻害された原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	販売事業者 (受付:2013/01/09)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2444 0000/00/00 (事故発生地) 千葉県	ガス給湯器（都市ガス用、F F式） 使用期間：約16年10か月	ガス給湯器のケーシングの一部が 変形していた。	機器にガス漏れ等の異常はなく、燃焼中に給 排気筒トップの排気口が閉塞状態となり、給排 気バランスが崩れバーナー炎が不安定とな り、機器内に滞留した未燃ガスが、再点火操作 の火花等により異常着火し、事故に至ったもの と推定されるが、事故発生時の使用状況等が不 明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、N I T Eは、引き続き同様の事故 発生状況に注視し、必要に応じて対応する こととした。	販売事業者 (受付:2013/01/09)
2012-2445 2012/11/09 (事故発生地) 埼玉県	ガス給湯器（都市ガス用、F F式） 使用期間：不 明	ガス給湯器のケーシングの一部が 変形した。	機器にはガス漏れ等の異常はなく、給排気 筒トップの排気口が閉塞状態となった際に、点火 操作が行われ、燃焼用空気不足から点火不良と なり、着火遅れ等でケーシングの一部が変形し たものと推定されるが、排気が阻害された原因 の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、N I T Eは、引き続き同様の事故 発生状況に注視し、必要に応じて対応する こととした。	販売事業者 国の行政機関 (受付:2013/01/09)
2012-3251 2013/02/15 (事故発生地) 静岡県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） PH-20CW パロマ工業（株）（現在：（株） パロマ） 使用期間：約19年	ガス給湯器のフロントカバーに穴 があいた。	長期使用（約19年）により、熱交換器フィ ンやバーナー炎口部に燃焼生成物が付着し炎が 広がったため、内胴下部が異常過熱されて損傷 し、排気が漏れてフロントカバーが損傷したも のと推定される。	製造事業者は、外郭には不燃材（金属） を使用しており拡大被害に至る可能性が低い ことから措置はとらなかったが、取扱説 明書やホームページ等で日常の点検とお手 入れ、定期点検の実施等について注意喚起 を行っている。	製造事業者 (受付:2013/03/05)
2012-3328 2013/02/27 (事故発生地) 静岡県	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） PH-20CW パロマ工業（株）（現在：（株） パロマ） 使用期間：約21年	ガス給湯器のフロントカバーの中 央部が焼損し、穴が開いた。	長期使用（約21年）により、熱交換器フィ ンやバーナー炎口部に燃焼生成物が付着し炎が 広がったため、内胴下部が異常過熱されて損傷 し、排気が漏れてフロントカバーが損傷したも のと推定される。	製造事業者は、外郭には不燃材（金属） を使用しており拡大被害に至る可能性が低い ことから措置はとらなかったが、取扱説 明書やホームページ等で日常の点検とお手 入れ、定期点検の実施等について注意喚起 を行っている。	製造事業者 (受付:2013/03/12)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2124 0000/00/00 (事故発生地) 東京都	ガス給湯器（都市ガス用、R F式） 使用期間：約7年8か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	機器にガス漏れ等の異常はなく、燃焼中に給排気筒トップの排気口が閉塞状態となり、給排気のバランスが崩れバーナー炎が不安定となり、機器内に滞留した未燃ガスが、再点火操作の火花等により異常着火し、事故に至ったものと推定されるが、事故発生時の使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかったが、2009（平成21）年10月から、ホームページで消費者および工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際のご注意について」として注意喚起を行っている。	国の行政機関 公益事業者 (受付:2012/11/28)
2012-2553 2013/01/08 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付） 使用期間：約8年	ガス給湯器から異音が生じ、機器本体が変形し、内部の一部が焦げた。	事故品にガス漏れ等の異常はないことから、給排気部が閉塞された状態で使用されたことにより、未燃ガスが機器内に滞留し、その後の点火動作により異常燃焼したものと考えられるが、外壁塗装工事等の情報はなく、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2009（平成21）年10月から、ホームページで消費者および工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際のご注意について」として注意喚起を行っている。	製造事業者 (受付:2013/01/17)
2012-2556 2012/12/26 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付） 使用期間：約13年	ガス給湯器から異音が生じ、フロントカバーなどが変形した。	機器にガス漏れ等の異常はないこと、事故当時外壁塗装工事中であったことから、給排気口を外壁塗装工事の養生シートで覆った状態で使用したことにより、異常着火したことが考えられるものの、給排気口閉塞の事実が確認できておらず、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2009（平成21）年10月から、ホームページで消費者および工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際のご注意について」として注意喚起を行っている。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2013/01/18)
2012-2995 0000/00/00 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付） 使用期間：約12年	ガス給湯暖房機のフロントカバーが変形していた。	機器にガス漏れ及び着火動作等々の異常がないことから、給排気口部が閉塞された状態で使用されたことにより、未燃ガスが機器内に滞留し、その後の点火動作により異常燃焼したものと考えられるが、前カバーの一部変形は別事象の修理訪問時に確認されたものであり、事故発生時期および使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2009（平成21）年10月から、ホームページで消費者および工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際のご注意について」として注意喚起を行っている。	製造事業者 国の行政機関 販売事業者 (受付:2013/02/07)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-3162 2013/02/14 (事故発生地) 千葉県	ガス栓 (LPガス用) 使用期間：不明	ガスこんろを使用したところ、ガス栓付近から出火し、ガス栓のつまみに変形した。 (製品破損)	被害者が2口ガス栓の不利用側を誤って開いたため、ガスが漏洩し、滞留したガスにガスこんろの火が引火したものと推定されるが、事故品にガス漏れ等の異常はなく、安全機構であるヒューズ機構も正常に作動することから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2013/02/25)
2012-2123 2012/11/19 (事故発生地) 愛知県	ガス栓 (都市ガス用) 使用期間：不明	ガスこんろを点火したところ、ガスホースの一部を焼損した。 (拡大被害)	ガスこんろが接続されていない未使用側のガス栓を誤って開放した際、当該ガス栓に装着されていた安全アダプタが破損していたためガスが漏洩し、ガスこんろの火が引火したものと推定されるが、安全アダプタが破損していた原因は不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、被害者の不注意であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関 (受付:2012/11/28)
2012-2134 2012/11/14 (事故発生地) 兵庫県	カセットこんろ 使用期間：約10回	カセットこんろを点火したところ、大きな炎が上がり、ボンベとの接続部分などからも火が出た。 (製品破損)	再現テストの結果、事故品のボンベ装着部からのガス漏れはなく、正常に燃焼することから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/11/28)
2012-2446 2013/01/02 (事故発生地) 香川県	石油ストーブ (開放式) 使用期間：不明	石油ストーブ付近から出火して、住宅が全焼し、家人1人が死亡、2人が軽傷を負った。 (死亡)	石油ストーブの天板や内部にアルミ塊がみられることから、天板上にアルミ鍋等を載せて使用中に立炎する異常が発生し、近くにあった可燃物に引火して出火したものと推定されるが、事故品の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/01/09)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2640 2012/12/22 (事故発生地) 長野県	石油ファンヒーター 使用期間：約15年	使用中の石油ファンヒーターから爆発音がし、温風吹き出し口から出火して、住宅を全焼し、家人1人が重傷、2人が軽傷を負った。 (重傷)	事故品の内部に異常燃焼の痕跡がみられず、内部基板や内部配線も焼損していないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/01/29)
2012-3302 2013/03/06 (事故発生地) 愛知県	石油ファンヒーター 使用期間：約3か月	石油ファンヒーター付近から出火し、住宅を全焼した。 (拡大被害)	当該品は焼損が著しく、基板等が焼失していたが、電源コードや内部配線等に熔融痕など出火の痕跡はなく、油漏れや異常燃焼の痕跡は認められないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関 (受付:2013/03/11)
2012-2030 2012/11/02 (事故発生地) 宮城県	石油ファンヒーター（開放式） 使用期間：不明	消火した石油ファンヒーターから出火し、カーペットの一部を焼損した。 (拡大被害)	ノズルホルダー部にある送油管との接合部から灯油が漏れ、火災に至った可能性があるが、バーナー部などに異常燃焼の痕跡もなく、電気部品及び内部配線にも熔融痕などの異常がみられなかったことから、漏れた灯油に引火した原因は不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみられる事故であるため、措置はとらなかった。NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じ対応することとした。	製造事業者 (受付:2012/11/16)
2012-2659 2012/12/26 (事故発生地) 埼玉県	石油ファンヒーター（開放式） 使用期間：不明	石油ファンヒーターのスイッチを入れたところ、異音が生じて発火し、周辺を焼損した。 (拡大被害)	製品内部に溜まった埃や外郭鋼板の外側に焼損した痕跡がみられるが、事故品を用いた燃焼試験では、炎の噴き出しや異音は再現せず、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/01/30)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通 知者日
2012-1961 2012/10/27 (事故発生地) 愛媛県	石油給湯機 OQB-302Y (ブランド:(株)ハウス ステックH0-350A) (株)ノーリツ(株)ハウス テックブランド) 使用期間:約14年	近隣の住民が石油給湯機から火が出ているのを発見し、家人が消火した。家人が近隣の住民から通報をうけたのは、運転開始から5分ほど経っていた。	燃料通路に組み込まれた電磁弁内のOリング(パッキン)が劣化により硬化・収縮し、漏れた灯油が燃焼室内に流入して溜まり、バーナーの火が引火して機器内部を焼損したものと推定される。	2002(平成14)年10月24日及び2006(平成18)年12月4日に新聞社を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。2009(平成21)年12月からは、戸建住宅へのチラシの直接配布や全国石油商業組合連合会、全国石油販売事業者を依頼し灯油の納入先にリコール対象製品がないかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っている。 なお、Oリングの劣化対策として、電磁弁のOリング材質をNBRから化学的に安定なフッ素ゴムに変更しており、2001(平成13)年4月以降の器具については	製造事業者 (受付:2012/11/08)
2012-2961 2013/01/20 (事故発生地) 大分県	石油給湯機 使用期間:約8年11か月	使用中の石油給湯機から発煙した。	事故品は、缶体内部が煤で閉塞しており、排気不良による不完全燃焼で大量の煤が発生して排気口から黒煙が出る状態であったが、初期段階で煤が発生させた不完全燃焼の原因が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/02/04)
2012-2534 2012/12/15 (事故発生地) 兵庫県	灯油ポンプ(電池式) SP-852LT コーナン商事(株) 使用期間:約1か月	給油中に灯油ポンプのホース部からノズルが外れ、床に灯油がこぼれた。	事故品のホース部とノズルの接合に使用されるねじの組み付け不良により、ノズルが確実に固定されていなかったため、使用により外れたものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報もなく、在庫品の検品で不良品が検出されなかったことから、措置はとらなかった。 なお、NITEは、引き続き事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2013/01/16)
2012-2370 2012/12/16 (事故発生地) 長野県	豆炭こたつ 使用期間:約3か月	使用中の豆炭こたつが破損し、敷物の一部が焦げた。	被害者が豆炭を入れる燃焼器を断熱材の少ない他社製品に変更して使用していたため、こたつ内が高温になり、プラスチック製の脚が溶けてこたつが崩れたため、燃焼器が敷物に接触し、事故に至ったものと推定されるが、事故品に付属されていた脚は本来木製であり、プラスチック製に変更されていた経緯が不明であるため、事故の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかったが、取扱説明書には、「付属品を必ず使用し、改造を行わない」旨を追記することとした。	消費者センター (受付:2012/12/25)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1983 2012/11/04 (事故発生地) 東京都	いす（キャスター付） 使用期間：約1か月	ネット通販で購入したいすを使用 中、破損した。 (製品破損)	事故品の木製脚部の接合部で破損しているも の、破損個所には接着剤の痕跡が残ってお り、破損した原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、既販品について措置はとらなかった。 なお、今後製造する後継機種につい ては、金属板を取り付けたり製品強度を上げ る品質の改善のほか、物流から梱包までの 改善についても対応を検討することとし た。	消費者センター (受付:2012/11/12)
2012-3036 2012/11/04 (事故発生地) 兵庫県	いす（キャスター付き） 使用期間：約7日	いすから立とうとした際に balan スを崩して転倒し、打撲を負った。 (軽傷)	座面の前縁に負荷をかけた場合、他の場合と 比べ安定性が悪くなるものの、いすからの立ち あがりや座る動作を繰り返す再現テストでは問 題なく使用でき、事故が再現できないことか ら、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2013/02/13)
2012-2223 2012/10/31 (事故発生地) 広島県	いす（食卓用、木製） 使用期間：約12日	子供（8歳）がいすに座った際 に、いすの前脚部分が折損した。 (製品破損)	事故品の脚の接合部に、補修を行った木材を 使用した痕跡はみられず、破損は木材の母材部 で発生していること、同等品による強度試験の 結果では強度等に異常がみられないことから、 脚が破損した原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかったが、今後製造する 製品については設計の見直しや梱包の改善 など、仕様変更の対応を行うこととした。	製造事業者 (受付:2012/12/10)
2012-2145 2012/09/07 (事故発生地) 東京都	いす（木製、ダイニング用） フライ（NA）23737（BR） 23738 (株)サンコウ 使用期間：不 明	使用中のいすの座面にネジの先端 が突き出していた。 (被害なし)	事故品は設計よりもベース材及び合板に薄い 材料が使用され、フレームのネジ穴も深く加工 されていたため、ネジの先端が座面上部に突き 出たものと推定される。 (A2)	輸入事業者は、2013（平成25）年 1月21日付けでホームページ上に注意喚 起を掲載するとともに、無償交換を行って いる。	輸入事業者 (受付:2012/11/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1964 2012/10/09 (事故発生地) 東京都	カーペット（竹製） 使用期間：約2か月	カーペットに混入していた針が折れて足に刺さり、病院で取り除いた。	事故品の縫製部分に混入していた針は手縫い針で、当該製品の製造工程で使用されているミシン針とは形状が異なっていたことから、製造工程以外で混入したものと考えられるが、縫い針が混入した時点は不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/11/09)
2012-3008 2013/02/01 (事故発生地) 京都府	テレビ台（強化ガラス製） TVS80 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約4年4か月	テレビ台の棚板ガラスが破損し、レコーダが落下した。	破損したテーブルの天板は強化ガラス製で、回収した破片に異物（硫化ニッケル）の混入が確認されたことから、異物の体積膨張により内部引張応力層に微細なクラックが発生し、自然破壊に至ったものと推定される。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	販売事業者は、当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付けのホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	販売事業者 (受付:2013/02/08)
2012-1929 2012/09/06 (事故発生地) 東京都	テレビ台（強化ガラス製） SGV-100JT (株) 山善 使用期間：約5年9か月	テレビ台の天板ガラスが割れ、テレビと時計が破損した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	輸入事業者は、当該製品の製造、輸入及び販売を中止するとともに、2011（平成23）年2月17日付けのホームページ上で告知し、販売事業者がDMを送付、販売店での店頭告知にて注意喚起を行い、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	輸入事業者 (受付:2012/11/06)
2012-1988 2012/10/25 (事故発生地) 福岡県	テレビ台（強化ガラス製） TVS80 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約5年	テレビ台の天板ガラスが破損し、ガラスの破片が飛散して、レコーダーが故障した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	販売事業者は、当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付けのホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	販売事業者 (受付:2012/11/13)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2012-2674 2013/01/03 (事故発生地) 北海道	テレビ台（強化ガラス製） TVS100 (株) ジャパネットたかた 使用期間：約5年1か月	テレビ台の天板ガラスが破損した。	同種事故が多数発生していることから、製造上の不具合によってガラス表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、自然破壊に至ったものと考えられるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 なお、ヒートソーク処理は行われていなかった。	販売事業者は、当該製品の製造、輸入及び販売を中止し、2011（平成23）年2月16日付けのホームページ上で告知するとともにDMで購入者に連絡し、希望者には木製のテレビ台と無償交換している。	販売事業者 (受付:2013/01/31)
2012-2032 2012/10/00 (事故発生地) 栃木県	汚水ます用ふた 使用期間：不 明	汚水ます用ふたが破損し、裂傷を負った。	事故品は車両が進入する場所では使用できない製品であり、事業者が同等品に対して行った荷重試験では十分な耐荷重を有していたこと、事故品設置場所に車両が進入していた可能性があることから、耐荷重を超えた荷重が繰り返し加わっていたため、被害者が事故品の上に乗った際、破損し、事故に至ったものと考えられるが、詳細な設置状況は不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者 (受付:2012/11/19)
2012-1671 2012/10/12 (事故発生地) 群馬県	脚立（アルミ製） 使用期間：約2日	脚立から降りる際に転倒し、軽傷を負った。	破損した支柱の寸法や硬さに異常はなく、支柱下部や支柱端具の内側に傷が生じており、補強金具に強くこすられた傷がみられることから、事故発生前に当該部分に過大な力が加わって亀裂が生じていたため、脚立から降りる際に支柱に大きな力が加わって支柱が開き、転倒したものと考えられるが、事故品の保管方法や運搬方法及び使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2012/10/22)
2012-3035 2012/10/20 (事故発生地) 大阪府	脚立（三脚式、アルミ製） 使用期間：約15年	脚立を使用中に転落し、重傷を負った。	事故品各部に、折損や変形などの顕著な異常は認められないことから、原因の特定はできなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造事業者は不明であった。	市町村 (受付:2013/02/13)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-2665 2012/12/08 (事故発生地) 兵庫県	鏡（スタンドミラー、折り畳み式） 使用期間：約5か月	折り畳み式スタンドミラーが倒れ、幼児（1歳）が鏡と床の間に挟まり、頭と顔に打撲を負った。 (軽傷)	事故品は、幼児が鏡（姿見）の下部を押すなどして転倒させたものと推定されるが、事故当時の状況は不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかったが、販売店に対しては、当該事故情報を通知するとともに、販売時には購入者に取扱い説明書を見せて一層の注意喚起を行うこととした。	消費者センター (受付:2013/01/31)
2012-1585 2012/09/10 (事故発生地) 埼玉県	踏み台（アルミ製） 使用期間：約4年	踏み台を使用中、踏さんの付け根部分が折れて転落し、軽傷を負った。 (軽傷)	支柱に踏みさんを固定するタッピンネジが破断しており、支柱のネジ取付け穴部が円形から楕円形に変形していることから、使用中に踏みさんに衝撃力が加わり、ネジ部に亀裂が生じ、破壊に至ったものと推定されるが、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者 (受付:2012/10/12)
2012-1933 2012/09/17 (事故発生地) 東京都	踏み台（樹脂製、折り畳み式） 使用期間：約3年	踏み台に座ったところ、脚部が突然割れ、スポンが破れて足に擦過傷を負った。 (軽傷)	事故品（ポリプロピレン製）は、脚部側面板が破損、側面板接合部が外れていた。樹脂の劣化や破面に樹脂成形の不具合も認められないことから、事故品に座った際、バランスが崩れて、片側支持となった側面板に応力が集中するなどし、側面板が破損したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 なお、輸入事業者から報告書提出の協力は得られなかった。	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、輸入事業者から報告書提出の協力は得られなかった。	消費者センター (受付:2012/11/06)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1905 2012/00/00 (事故発生地) 京都府	自転車 26型軽快車セーヌ 上尾工業(株) 使用期間：約14日	自転車のクランクが脱落した。 (製品破損)	生産工場で生産ラインが変更(増設)された際、組み立て作業員に詳細な作業指示が行き届かなかったため、クランク部の締め付け不足が生じたものと推定される。 (A3)	販売事業者は、2012(平成24)年10月27日付でホームページに社告を掲載するとともに、製造事業者は、社内にコールセンターを設置し、購入者へのダイレクトメールによる告知を行い、無償で修理・点検を実施している。	輸入事業者 (受付:2012/11/01)
2012-1721 2012/05/23 (事故発生地) 東京都	自転車 使用期間：約1年1か月	自転車で走行中、サドルの高さ調整用のレバーが足首にあたり、軽傷を負った。 (軽傷)	立パイプの前側に倒されていたサドルの高さ調整用レバーが車体横方向を向いてしまい、被害者の足首に接触したものと考えられるが、レバーの動作や形状に異常が認められず、車体にも事故に繋がる要因が認められないことから、レバーが車体横方向に向いてしまった経緯が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/10/26)
2012-1591 2012/09/00 (事故発生地) 東京都	自転車(折り畳み式) 使用期間：約1日	ネット通販で購入した小径自転車に乗っていたところ、ブレーキの効きが弱かった。 (被害なし)	事故品を調査した結果、ブレーキは使用者によって調整されており、原因の特定はできなかった。 なお、輸入事業者から報告書提出の協力は得られなかった。 (G1)	NITEは、引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/10/12)
2012-3027 2012/12/07 (事故発生地) 大阪府	自転車(電動アシスト車) PZ26 X211-0031772 ヤマハ発動機(株) 使用期間：約8年3か月	走行中の電動自転車のクランク軸が折れ、転倒して軽傷を負った。 (軽傷)	破断面に疲労破壊が確認されたこと及び再現試験の結果、段差の通過時などで想定以上の応力が生じることが確認されたことから、疲労強度が低かったためクランク軸が折損したものと推定される。 (A1)	製造事業者は、2008(平成20)年7月8日付新聞及びホームページに社告を掲載し、ドライブユニット(クランクと一体)の無償交換を行っている。 なお、2004年(平成16)年8月生産分から強度を高めたクランクに変更した。	製造事業者 (受付:2013/02/12)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日
2012-0640 2012/05/01 (事故発生地) 大阪府	自転車（電動アシスト車） 使用期間：約2か月	電動アシスト自転車で走行中、ブレーキをかけたが効きが弱く、電柱に激突して歯を折損した。 (重傷)	被害者から事故品が提供されず、入手できなかったことから、調査ができなかった。 (G2)	輸入事業者は、被害者から事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/06/22)
2012-2508 2012/12/17 (事故発生地) 不明	車いす 使用期間：約3か月	通信販売で購入した車いすで走行中、介助者がブレーキをかけた際に転倒した。 (被害なし)	被害者から事故品が入手できず、調査できなかった。 (G2)	輸入事業者は、再発防止措置として、取扱説明書に事前点検の重要性の告知を記載するとした。	輸入事業者 (受付:2013/01/11)
2012-3371 2013/01/14 (事故発生地) 奈良県	乳幼児用玩具（乗り物） 使用期間：約1日	幼児（5歳）が子供用電動バイク（電動三輪車）を乗車中、後輪が脱落して転倒し、顔に軽傷を負った。 (軽傷)	事故品はすでに廃棄され、事故状況写真も入手できなかったことから、調査できなかった。 (G2)	輸入事業者は、後輪が外れた原因は不明としながらも、消費者に各部締め付けの定期的点検の周知を促すよう取扱い説明表示を修正する意向を示している。	市町村 (受付:2013/03/14)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通 知者 年月日
2012-2278 2012/12/02 (事故発生地) 東京都	イヤホン HA-FXC71 (株) JVCケンウッド 使用期間：約2年2か月	イヤホンの金属フィルターが耳の中に残り、病院で取り出した。 なお、当該製品の耳挿入部は、音筒（筒形スピーカー）の先端にキャップ式フィルター（不織布製で外枠は金属製のフィルター）をかぶせ、これらがイヤピース（フィッティングカバー）によって覆われていた。イヤピースの先端は空洞で、内側に折り返されており、その奥にキャップ式フィルターが見える構造であった。	事故品は、皮脂の影響により耳挿入部の各部品の摩擦力が低下していたことに加え、イヤピース（シリコン樹脂製）先端の空洞周囲に微細な亀裂が認められたことから、耳への装着時にイヤピースが押しつぶされてキャップ式フィルターが亀裂を広げながら外側に滑り出たため、耳から抜いた際に音筒から外れて耳内に残留したものと推定される。 なお、キャップ式フィルターは、接着剤等による固定がされていなかった。	輸入事業者は、ホームページでキャップ式フィルターを取り外して使用する旨の注意喚起を行った。また、今後販売する製品については、キャップ式フィルターを取り外して販売することとした。	輸入事業者 (受付:2012/12/13)
2012-2547 0000/00/00 (事故発生地) 北海道	デスクマット マー447NM コクヨS&T(株) 使用期間：不明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。	当該デスクマットには皮膚感受性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、NITEは2006（平成18）年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2013/01/17)
2012-3388 2009/10/00 (事故発生地) 新潟県	デスクマット マー547N コクヨS&T(株) 使用期間：不明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。	当該デスクマットには皮膚感受性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。	販売事業者は、注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、NITEは2006（平成18）年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2013/03/18)
2012-1029 2012/07/21 (事故発生地) 兵庫県	ろうそく 使用期間：1回	ろうそくを花火の火種として使用中、突然ろうが飛び出して、子供5人が火傷を負った。 なお、当該製品は、ろうを缶容器（金属製）に詰めたろうそくであった。	事故時に着火した花火には異常燃焼の形跡は認められず、花火に着火した際に、ろうの上部全面から炎が出ていた状況から、花火の着火が繰り返し行われたことにより、花火の火でろうが液化して液面燃焼が生じ、溶けたろうが飛散したと考えられるが、飛び散った要因は不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/08/06)

製品区分： 06.身のまわり品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2012-1991 2012/11/10 (事故発生地) 愛知県	鏡（凹面鏡、卓上型） 使用期間：不 明	電気かみそりに付属の洗浄機本体から発煙し、洗浄機の樹脂製カバーが溶融した。	樹脂製カバーが溶融した電気かみそりの洗浄器は、プラグを抜いた状態でテーブルに置かれており、当該品内部に出火の痕跡は認められなかった。当該品の近傍には凹面鏡があり、事故発生時刻には窓から直射日光が射すとのことから、凹面鏡が太陽光線を受けて収れん作用を生じ、洗浄器の樹脂製カバーが溶融したものと考えられるが、事故品（凹面鏡）が入手できないことから、調査できなかった。	製造業者等が不明であるため、措置はとれないが、N I T E は引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/11/14)
2012-2182 2012/11/06 (事故発生地) 東京都	靴（パンプス） 121-285907 七幸クリエイト（株） 使用期間：約18日	靴のヒールの取り付け部がずれて、取れそうになった。	事故品は、中底とヒールを固定するために打ち込むセンター釘（長さ21mm）が、ヒールの補強パイプ（鋼製）にあたり、右足側では折損、左足側では曲がっていたことが認められたことから、製造時の釘の打ち込みに不備があったため、ヒールの固定が不安定となり、歩行中に外れたものと推定される。	販売事業者は、2012（平成24）年11月28日付けホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、後継機種については、製造工程を見直し、品質管理の強化を図ることとした。	販売事業者 (受付:2012/12/05)
2012-1404 2012/07/00 (事故発生地) 高知県	靴（運動靴、男性用） 使用期間：約5年	歩行中、運動靴のソール部分が剥がれて転倒しそうになり、手をついた際に手首を捻挫した。	事故品は、左足側後方のアウトソールとミッドソールが、右足側前方のアウトソールが、各々剥離していた。各ソール部の接着には、エステル系ポリウレタン接着剤が使用されており、接着剤が加水分解により劣化したため、剥離したものと考えられるが、詳細な使用・保管状況は不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、ホームページ及びリーフレットにて、ポリウレタンの自然劣化についての注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2012/09/19)
2012-3209 2013/02/13 (事故発生地) 神奈川県	靴（女性用ブーツ） ウエッジレースブーティー 143-02283（ブランド：OZOC （オゾック）） （株）モード・ホシ 使用期間：1回	着用中のブーツの踵部分がはく離した。	当該製品は、本体とヒールの接着工程が適切に行われておらず、また、補強のために本体からヒールに打ち込まれる釘の位置が不適切であったことに加え、検品業者による検査が不十分であったことから、着用中に踵部分からはく離したものと推定される。	ブランド事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2013（平成25）年2月25日付けのホームページ上で社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、輸入事業者は、今後の製品について、製造工場に対しては製造工程の見直し、検品業者に対しては検査の強化を、各々指示することとした。	輸入事業者 (受付:2013/03/01)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-0681 2012/06/22 (事故発生地) 神奈川県	充電電池（電動工具用） 使用期間：約9か月	使用中の電動工具の電池パックが破裂して部品が飛散し、食器棚に傷がついて、腹部に軽傷を負った。 (軽傷)	充電電池（ニカド電池）の1個に急激な内圧上昇が発生し、破裂したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/06/27)
2012-1763 2012/10/10 (事故発生地) 東京都	洗剤（洗濯槽用） 使用期間：1回	洗濯槽用洗剤を使用後、排水の際に、目の痛みや頭のしびれが生じた。 (軽傷)	当該製品は、洗濯槽内の水と希釈して使用する洗剤（次亜塩素酸ナトリウム）で、希釈された事故品水溶液が自然分解して発生した微量の塩素ガスを吸入した可能性などが考えられるが、十分な換気がされていたとの環境にあって、当該症状に至った詳細な使用状況は不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/10/29)
2012-1456 2012/09/07 (事故発生地) 千葉県	玩具（プレスレット型化学発光体） 使用期間：1回	玩具を発光させるために折り曲げたところ、破損して内容液（フタル酸ジブチル、過酸化水素等）が飛び出し、子供の目に入ったなど軽傷を負った。 (軽傷)	当該製品は、棒状の樹脂製チューブの中に入っているガラス管を割ることで2種類の溶液が混合・反応して蛍光発光する構造で、その後にチューブをリング状にしてプレスレットとして使用するものであった。事故品に不具合があった可能性などが考えられるが、入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	製造事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/09/26)
2012-1926 2012/00/00 (事故発生地) 東京都	玩具（ペンライト） 使用期間：約2か月	ペンライトのボタン電池が破裂していた。 (製品破損)	事故品は正常に作動することから、ボタン電池が過放電で破裂したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該品は既に輸入・販売を中止している。	消費者センター (受付:2012/11/06)

製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1089 2012/07/06 (事故発生地) 千葉県	乳母車（折り畳み式） SORARIA 92701 アップリカ・チルドレンズプロ ダクツ（株） 使用期間：約3か月	ベビーカーを使用中、乳児（6か 月）が指に擦過傷を負った。	ガード横プレートに付けられたロゴマークの 一部に、成形時に生じたバリがあったことか ら、当該バリが検品時に見逃されたため事故に 至ったものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報 はないことから、既販品については今後の 事故発生状況に注視し、必要に応じて対応 することとした。 なお、2012（平成24）年6月30 日生産分より金型の設計を変更し、触診検 品を実施し品質管理を強化している。	輸入事業者 (受付:2012/08/14)
2012-2389 2012/12/22 (事故発生地) 福井県	乳幼児用衣類（エプロン、よ だれかけ） イエローフェイス リバーシブル ミニスタイ (株)ハイズ 使用期間：未使用	乳幼児用エプロンに針が混入して いた。	事故品に混入していた針は、製造工場で使用 しているミシン針が折損したものとみられ、縫 製工程で折れたミシン針が、検査で見い出され ず、市場に流通したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止す るとともに、販売店を通じて製品の回収を 行っている。 なお、より精度の高い検針器を導入する など、品質管理の強化を図ることとした。	消費者センター (受付:2012/12/27)

製品区分： 10.繊維製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2012-1042 2012/07/29 (事故発生地) 不明	衣類（スカーフ、冷却用） 使用期間：約5日	冷却用スカーフを首に巻いて使用したところ、発疹が出た。 (軽傷)	事故品に含まれる成分により接触皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、被害者へのパッチテストが実施できず、原因の特定はできなかった。 (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター (受付:2012/08/09)
2012-2672 2012/12/26 (事故発生地) 不明	衣類（手袋、革製、女性用） スタッズレザーグローブ 1805A156-0640 (株)パロックジャパンリミテッド 使用期間：不明	手袋を使用中、装飾用留め金の固定爪に指が当たった。 (被害なし)	当該製品は、甲皮に取り付けられた留め金（スタッズ）の固定爪が裏地とともにかしめられ、爪が裏地から露出している構造であった。事故品は、繰り返し使用によって爪が変形していたことから、着用時に変形した爪の突起が指に当たったものと推定される。 (A1)	輸入事業者は、当該製品の販売を中止するとともに、2012（平成24）年12月29日付けホームページ及び店頭において社告を掲載し、製品の回収・返金を行っている。 なお、今後の製品については、留め金が直接肌に触れない仕様に変更することとした。	輸入事業者 (受付:2013/01/31)
2012-2221 2012/12/06 (事故発生地) 静岡県	衣類（手袋、軍手） 千成印 121 白井手袋（有） 使用期間：1回	買い置きしていた未使用の軍手に手を差し入れたところ、混入していた針に右手親指先端が触れ、けがを負った。 (軽傷)	事故品の口ゴム部分に混入していた針は、縫製工場で使用していたミシン針の折損した先端部であったことから、縫製工場の折れ針管理・検針作業が不十分であったため、折れ針が混入した製品が市場に流通したものと推定される。 (A3)	製造事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、今後の事故発生状況に注視することとし、既製品についての措置はとらなかった。 なお、今後の製品については、製造工程において折れ針の管理を徹底するなど、品質管理を強化することとした。また、NITEは引き続き同様の事故発生状況に注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター (受付:2012/12/10)